

ポスター発表者各位

## 1. ショートトークを行う方へのお願い

ショートトークは、1件1分10秒（発表1分、交代10秒）、講演原稿2枚以内でお願いします。

パソコンの操作は会場担当係が行います。

発表内容を横書き2枚にまとめ、PDF形式に変換したファイルを、

**8月4日(火)～9月1日(火)**の間に、ファイルをアップロードしていただきます。

アップロードの方法など詳細は、後日ご連絡いたします。

## 2. 予稿原稿執筆に関して

**ホームページより予稿原稿のファイルを送信してください。**

別紙「有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関するお願い」をご覧ください。作成ください。

作成した予稿原稿（1枚）をPDF形式に変換し、**7月9日(木) (必着)**までに、Webページ（URL）からお送りください。

- 予稿原稿作成時に「タイトル」「著者名」「著者順」の変更は行わないでください。既に確定している**プログラムに記載の内容との不一致**が生じます。
- 異動等で所属が変更になられた場合は、事案が発生した時点でご連絡をお願いします。プログラムにも変更を反映する必要がありますので、必ず事務局（om@kinka.or.jp）へご連絡をお願いします。**プログラムは査読会より前に確定**していますので、変更依頼を時間的にお受けできない場合があります。また、**ご連絡が無く変更された場合、予稿原稿記載の内容とプログラムでご所属の不一致**が生じますこと、ご承知おきください。
- 化合物番号、図式の番号、文献番号など間違いが無いか確認してください。**間違いがありましても査読会後の変更はお受けできません**ので、ご了承ください。

## 3. ポスター発表に関して

### 1) ポスター発表、ショートトーク等の日時に関して

ポスター発表、ショートトークのいずれも9月14日(月)となります。

発表番号によって、ポスターの掲示時間、ショートトーク、ポスター発表の時間が下記の通り異なりますのでご注意ください。

発表番号	ポスターの 掲示時間	ショートトークの 時間	ポスター発表の 時間
PA から始まる方	9:30-11:15	9:00-9:55	10:05-11:15
PB から始まる方	11:20-14:30	11:25-12:20	13:20-14:30
PC から始まる方	14:35-16:55	14:40-15:35	15:45-16:55

## 2) ポスター掲示に関して

ポスターの掲示時間については1) ポスター発表, ショートトーク等の日時に関してをご高覧ください。

ポスター発表時間終了後, 掲示されましたポスターはすみやかにはずしていただきますようお願い申し上げます。次のセッションのポスター掲示に支障が生じないようご協力をお願い申し上げます。

ポスター掲示用パネル: **高さ 180cm, 幅 90cm**

- (1) Title, Authors, Affiliation をタテ約 25 cm, ヨコ約 70 cm のサイズでご記入ください。
- (2) 左上に発表番号を掲示しますので, タテ 6cm, ヨコ 15cm の空白をあけてください。  
発表者ご自身が発表番号を入力される場合は, 上記サイズの枠に, MS P ゴシック 120 ポイント で記載してください。
- (3) 発表内容は1枚のポスターにまとめ, 幅 90cm のボードからはみ出さないサイズで作成してください。

## 4. ポスター賞選定に関するお知らせ

「ポスター賞」を選定いたします。

学生あるいは30歳以下の企業の方が発表者であるポスター発表が対象となります。受賞された方々のお名前は後日ホームページ上に発表され, 記念品が贈呈されます。

## 5. 参加登録について

発表される方は必ず参加登録を行ってください。

予約参加登録 (コンビニ払い:7月28日(火)まで カード払い:8月4日(火)まで)	有機金属部会会員	12,000円
	共催・協賛団体会員	17,000円
	会員外	22,000円
	学生	8,000円
当日申込 (8月5日(水)以降)	有機金属部会会員	15,000円
	共催・協賛団体会員	20,000円
	会員外	25,000円
	学生	11,000円

参加登録は, 有機金属化学討論会のホームページ

( <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/omsymposium072> ) に掲載の方法により行ってください。支払い方法はクレジットカード決済、コンビニ支払いより選択いただけます。決済方法に「コンビニ決済」を選択された場合は、申込から7日以内にお支払い頂く必要があります。8月4日までにお支払いがないと、「事前予約申し込み」はキャンセル扱いとなり、改めて「当日申し込み」が必要となります。

※8月5日(水)以降の参加費は各3,000円増となります。

## 6. 懇親会について

9月15日(火) 18:40~20:40、札幌サンプラザ内にて開催予定です。

懇親会のお申し込みは料理等の手配の都合上、8月4日(火)までにお申し込みをお願いいたします。

8月5日(水)以降のお申し込みにつきましては、手配の都合上、お受けできない場合があります。お断りさせていただく可能性があることをご承知おき願います。

### 【お知らせ】

参加費と懇親会費の領収証を分けて発行することができます。

参加申し込み後に追加で懇親会の申し込みができます。

## 7. その他

- 有機金属化学討論会の予稿集は、開催から5年経過しましたら、有機金属部会員のみにWebで閲覧できることとなっています。
- 口頭発表賞ならびにポスター賞の表彰式の写真はホームページ、部会誌 (Organometallic News) に掲載します。

問合せ先アドレス (近畿化学協会有機金属部会) : [om@kinka.or.jp](mailto:om@kinka.or.jp)

## 有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関するお願い

予稿原稿作成者（発表者）は、予稿原稿執筆時、予稿原稿執筆要領に沿って作成していることをご確認ください。特に、これまでに多く見られた〔要領通りに作成されていない項目〕を下記に列記しています。予稿原稿をアップロードする前に、ダブルチェックを行ってください。

また、予稿原稿をアップロードする際には、**発表責任者**が予稿原稿執筆要領に沿って作成されているか、本チェックシートに記載してある内容について問題ないか、**必ずご確認ください**。

- 1) 予稿集に記載の著者リストのフルネーム、順番、所属は、発表申し込み時の内容と一致している。  
確認した
- 2) 予稿集に記載の著者全員のフルネームは、Given name (Middle name) Family name の順になっている。  
確認した
- 3) 発表題目は、主要単語を「大文字」で始める形式で記述している。  
確認した
- 4) 発表者の名前には下線を引いている。  
確認した
- 5) 著者が3名以上の場合は、Oxford コンマ（Author A, Author B, and Author C）を入れている。  
確認した
- 6) 著者の所属が日本国内の場合は、住所の最後に Japan は入れていない。  
確認した
- 7) MS Word で作成したファイルと PDF 変換する際、フォント情報も埋め込んでいる。（MS Word の PDF 形式での保存、または Adobe Acrobat での PDF 変換を行った場合には、通常フォント情報は埋め込まれた状態になります）  
確認した
- 8) 別添の執筆要領に記載の内容に沿って予稿原稿を作成した。  
確認した
- 9) 上記 1)-8)の内容について発表責任者による確認を行った。  
確認した

## 予稿原稿執筆要領

### 書式の詳細とお願い

- 原稿作成の際は、必ず、テンプレートに埋込まれた「スタイル (Word Style)」を用いて書式を統一してください。
- タイトル (Title), 著者名 (Author1, Author2, and Author C), 所属 (Affiliation), 本文 (Text\_body) の書式は変更しないでください。
- タイトル (Title) : 主要単語を「大文字」で始める形式で記述してください。
- 著者名のうち、発表者の名前のみの下線を引いてください。
- 所属 (Affiliation) の箇所は、日本国内の場合、住所の最後に **Japan** は記載しないでください。
- 図表 : 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。図の Image と Figure Caption や Scheme Heading との間隔, 図表と本文との間隔は, 適宜調整して頂いて構いません。
- 文献 : 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。
- 文献の書式 : 最新の *Chemistry Letters* 書式 (テンプレートに例示) を標準としますが, 原稿内で統一されていれば他の書式でお書き頂いても構いません。
- Reference Heading : 文献のみの場合は“**References**”, Note が含まれている場合は“**References and Notes**”としてください。

---

【用紙】 A4

【Margin】 Left 18 mm, Right 18 mm, Top 27 mm, Bottom 25 mm

【題目・著者・所属】 (1 段組)

- Title : Times New Roman, 14 pt, bold ; 行間 固定値 18 pt
- Authors : Times New Roman, 10 pt ; 行間 固定値 14 pt ; 最初の行 段落前 6 pt
- Affiliation : Times New Roman, 10 pt, italic ; 行間 固定値 10 pt

必ず, 空自行 (Word Style “blank”, 行間 1 行) を残して, 本文に進んでください。

【本文】 (2 段組, 段組み間隔 7 mm, 左右インデント 0 mm)

- Main Text : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 11 pt ; 最初の行 字下げ 5 mm
- Figure Caption と Table Title : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt
- References and Notes : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt ; 最初の行 ぶら下げ 3 mm

## PDF 形式に変換する際のフォント埋め込み方法

### (Word2010 の場合)

- ・ Word → 「ファイル」「保存と送信」で "PDF/XPS ドキュメントの作成" を選択。
- ・ 右側の「PDF/XPS の作成」 をクリック。
- ・ 最適化は「標準」を選択。「オプション」をクリック。
- ・ 「PDF のオプション」の ISO19005-1 に準拠 (PDF/A)にチェックを入れて「発行」。

### (その他ソフトの場合)

- ・ 「印刷」で "Adobe PDF" を選択。
- ・ 選択画面の横の「プロパティ」 をクリック。
- ・ 「プロパティ > Adobe PDF 設定」画面の「PDF 設定」プルダウンメニューから「プレス品質」を選択し、PDF を作成。

### 埋め込みの確認方法

作成した PDF を開いて、

メニュー：ファイル > プロパティ > フォント

の画面にて、すべてのフォントに (埋め込みサブセット) が入っていればフォントが埋め込まれています。

### 埋め込みの必要性

- ・ すべてのフォントが埋め込まれていない PDF の場合、文書中で使用したフォントが存在しない PC 環境でそのファイルを読み込むと、不整表示あるいは誤表示が生じる場合があります。そのため、全フォントの埋め込みをお願いしております。